

描く

2017
10.7 SAT — 11.26 SUN

※会期中、作品の一部を入れ替えます。

開館時間 午前9時～午後5時(入館は閉館30分前まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日が休館)

観覧料 一般 800円(700円) 高校生 500円(400円) 小・中学生 300円(250円)
()内は、20名以上の団体割引料金

主催 公益財団法人タカヤ文化財団 華鶴大塚美術館

後援 井原市 井原市教育委員会 井原市文化協会 井原放送 井原鉄道
公益財団法人岡山県郷土文化財団 公益社団法人岡山県文化連盟
山陽新聞社 中国新聞備後本社 エフエムおかやま エフエムふくやま

上西竜二

Ryuzo Uesugi

上西竜二 描く

華鶴大塚美術館では、開館以来、日本の歴史や伝統に基づく様式や表現を汲んだ絵画や関係する画家などの紹介にとめて参りました。このたび、当館の新しい試みとして、活躍が目覚ましい現代・いまを生きる美術作家を紹介する展覧会を開催する運びとなりました。1回目となる本展は、井原市在住の画家・上西竜二を紹介いたします。

上西は、岡山大学教育学部特別教員養成課程美術専攻を卒業後、広島県立大学大学院絵画専攻（油絵）に進み、野田弘志の指導を受け、修了制作展では優秀作品に贈られるプリ・ラ・ジュネス賞を受賞しています。その後は、岡山や広島を中心に、大阪、東京で個展を重ね、2008年には岡山県ゆかりの新進気鋭の美術作家に贈られるI氏賞奨励賞（第2回）を受賞し、大きく注目を集めます。

上西作品の魅力はなんと言っても繊細で精緻な写実表現にあり、自身が求めた真実（リアル）の形が示されます。だからこそ作品は、絵空事では終わらない真実と世界観、真実以上の美しさで見る者を圧倒的な力でひきつけます。

上西にとって描くこととは。氏の言葉によれば「単純に強い極めて自然な純粋な気持ち」に「単に自分の意思に従っているだけ」。つまり描くことは、日常を生きることに他ならないと言えます。

現代の美術のなかの視覚表現として写実絵画が注目を集める今、上西は高い技巧による描写力と優れた質感表現、機知的で大胆な構図で存在感を示しています。40歳を超えた上西にとって今後「描く」という不変の行為はどのように展開するのでしょうか。

本展では、これまでの主力作品に新作を加えて紹介いたします。描くことの高い技術力はもちろんですが、描くことに正直で、純粋な上西の言葉にも触れていただき、いまを生きる画家が真摯に自らの表現を追い求める姿と、画家が表現する創作という行為についての理解を深める機会になればと思います。どうぞご期待ください。

アーティストイベント

○フロアトーク【申込不要】

10月7日（土）、11月12日（日）／各日 14:00～15:00

※参加には入館券が必要です。
※開始 15分前までに集まりください。

○トーク×カフェ【要申込】

10月15日（日）、11月3日（金・文化の日）／各日 14:00～15:30

参加費：300円（ワンドリンク付き、入館料は別途。）
募集人数：各回 40名（先着順）

○ワークショップ①

「写実絵画／リアルに挑戦～こどもの教室」（1日2回）【要申込】
「赤・青・黄」3色の色鉛筆を使って、落ち葉をリアルに描こう！よく観察すると、色んな色や形が見えてきます。3色だけで本物そっくりな表現に挑戦しましょう。

10月22日（日）／10:00～12:00 13:30～15:30

参加費：500円（材料代）
募集人数：各回 20名（先着順）
※申込の際に、参加希望時間（午前・午後）をお知らせください。

○ワークショップ②

「写実絵画／リアルに挑戦～おとなの教室」（1日2回）【要申込】
「赤・青・黄」3色の色鉛筆を使って、赤いリンゴと青いリンゴをリアルに描いてみましょう。たった3色で写真では味わえない瑞々しさや質感の表現に挑戦です。

11月23日（木・勤労感謝の日）／10:00～12:00 13:30～15:30

参加費：1000円（材料代）
募集人数：各回 20名
※申込の際に、参加希望時間（午前・午後）をお知らせください。

関連イベント

○添釜【申込不要】

10月7日（土）・11月26日（日）／10:00～16:00

担当：茶道 上田宗箇
茶券：500円（入館料は別途）

○アフタヌーンコンサート【要申込】

11月4日（土）／14:00～15:00

出演：ピアノ 川野 七彩氏
※事前に入館券をご予約（電話可）、ご準備ください。

○小さなプレゼント企画「秋は美術館に行こう！」

10月1日から11月25日の期間中に訪問した他の美術館チケット（半券）をお持ちください。ちよつとうれしいプレゼント差し上げます。

※毎週土曜日、先着 30名限定

イベント協力：**Humpty Dumpty**

福山、岡山、高松店舗



黒織部 / 2014



時間を費やす意味 / 2015



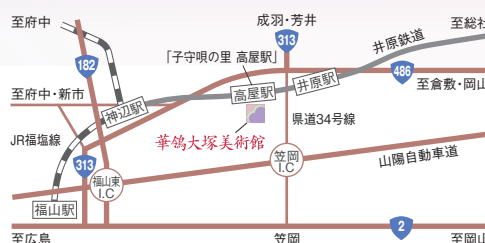
黄色い布とアイスの静物 / 2013



磔刑 / 2009



真実に到達するための方法 真実とは何か？ / 2010



ご利用案内

- 井原鉄道「子守唄の里 高屋駅」から徒歩1分
岡山方面から
JR岡山駅から伯備線で清音駅下車、井原鉄道に乗り換え。
井原鉄道「清音駅」から「子守唄の里高屋駅」まで乗車。
【所要時間：60分前後】
- 福山方面から
JR福山駅から福塩線で神辺駅下車、井原鉄道に乗り換え。
井原鉄道「神辺駅」から「子守唄の里高屋駅」まで乗車。
【所要時間：30～40分前後】
- お車では、山陽自動車道・笠岡IC、あるいは福山ICから
所用時間約30分

はな とり 公益財団法人 タカヤ文化財団
華鶴大塚美術館

〒715-0024 岡山県井原市高屋町3-11-5
TEL.0866-67-2225 FAX.0866-67-0200

http://www.takaya.co.jp/hanatori/museum.html E-mail hanatori@fib.takaya.co.jp

上西竜二 描く

華鶴大塚美術館では、開館以来、日本の歴史や伝統に基づく様式や表現を汲んだ絵画や関係する画家などの紹介につとめて参りました。このたび、当館の新しい試みとして、活躍が目覚しい現代・いまを生きる美術作家を紹介する展覧会を開催する運びとなりました。1回目となる本展は、井原市在住の画家・上西竜二を紹介いたします。

上西は、岡山大学教育学部特別教員養成課程美術専攻を卒業後、広島県立大学大学院絵画専攻（油絵）に進み、野田弘志の指導を受け、修了制作展では優秀作品に贈られるプリ・ラ・ジュネス賞を受賞しています。その後は、岡山や広島を中心に、大阪、東京で個展を重ね、2008年には岡山県ゆかりの新進気鋭の美術作家に贈られるI氏賞奨励賞（第2回）を受賞し、大きく注目を集めます。

上西作品の魅力はなんと言っても繊細で精緻な写実表現にあり、自身が求めた真実（リアル）の形が示されます。だからこそ作品は、絵空事では終わらない真実と世界観、真実以上の美しさで見る者を圧倒的な力でひきつけます。

上西にとって描くことは「。氏の言葉によれば「単純に強い極めて自然な純粋な気持ち」「単に自分の意思に従っているだけ」。つまり描くことは、日常を生きることに他ならないと言います。

現代の美術のなかの視覚表現として写実絵画が注目を集める今、上西は高い技巧による描写力と優れた質感表現、機知的で大胆な構図で存在感を示しています。40歳を超えた上西にとって今後、「描く」という不変の行為はどのように展開するのでしょうか。

本展では、これまでの主力作品に新作を加えて紹介します。描くことの高い技術力はもちろんですが、描くことに正直で、純粋な上西の言葉にも触れていたが、いまを生きる画家が真摯に自らの表現を追い求める姿と、画家が表現する創作という行為についての理解を深める機会になればと思います。どうぞご期待ください。

アーティストイベント

○フロアトーク【申込不要】

10月7日（土）、11月12日（日）／各日 14:00~15:00

※参加には入館券が必要です。
※開始15分前までにお集まりください。

○トーク×カフェ【要申込】

10月15日（日）、11月3日（金・文化の日）／各日 14:00~15:30

参加費：300円（ワンドリンク付き、入館料は別途。）
募集人数：各回40名（先着順）

○ワークショップ①

「写実絵画／リアルに挑戦〜こどもの教室」(1日2回)【要申込】
「赤・青・黄」3色の色鉛筆を使って、落ち葉をリアルに描こう！よく観察すると、色んな色や形が見えてきます。3色だけで本物そっくりな表現に挑戦しましょう。

10月22日（日）／10:00~12:00 13:30~15:30

参加費：500円（材料代）
募集人数：各回20名（先着順）
※申込の際に、参加希望時間（午前・午後）をお知らせください。

○ワークショップ②

「写実絵画／リアルに挑戦〜おとなの教室」(1日2回)【要申込】
「赤・青・黄」3色の色鉛筆を使って、赤いリングと青いリングをリアルに描いてみましょう。たった3色で写真では味わえない瑞々しさや量感の表現に挑戦です。

11月23日（木・勤労感謝の日）／10:00~12:00 13:30~15:30

参加費：1000円（材料代）
募集人数：各回20名
※申込の際に、参加希望時間（午前・午後）をお知らせください。

関連イベント

○添釜【申込不要】

10月7日（土）・11月26日（日）／10:00~16:00

担当：茶道上田宗箇
茶券：500円（入館料は別途）

○アフタヌーンコンサート【要申込】

11月4日（土）／14:00~15:00

出演：ピアノ 川野 七彩氏
※事前に入館券をご予約（電話可）、ご準備ください。

○小さなプレゼント企画「秋は美術館に行こう！」

10月1日から11月25日の期間中に訪問した他の美術館チケット（半券）をお持ちください。ちょっとうれしいプレゼント差し上げます。
※毎週土曜日、先着30名限定

イベント協力：**Humpty Dumpty**

福山、岡山、高松店舗



黒織部 / 2014



時間を費やす意味 / 2015



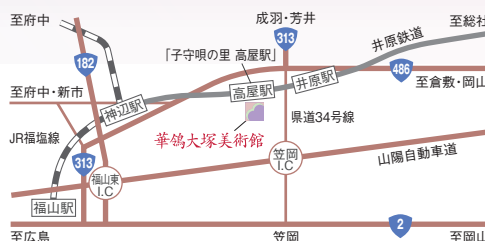
黄色い布とアイスの静物 / 2013



磔刑 / 2009



真実に到達するための方法 真実とは何か? / 2010



ご利用案内

- 井原鉄道「子守唄の里 高屋駅」から徒歩1分
岡山方面から
JR岡山駅から伯備線で清音駅下車、井原鉄道に乗り換え。
井原鉄道「清音駅」から「子守唄の里高屋駅」まで乗車。
【所要時間：60分前後】
- 福山方面から
JR福山駅から福塩線で神辺駅下車、井原鉄道に乗り換え。
井原鉄道「神辺駅」から「子守唄の里高屋駅」まで乗車。
【所要時間：30~40分前後】
- お車では、山陽自動車道・笠岡IC、あるいは福山ICから
所用時間約30分